

全国レベルの華麗な技と演技 新体操演技会を開催

11月26日、市民体育館で新体操演技会が開催されました。市内外の小学生から一般まで14の個人と団体が出場し、華麗な演技で観客を魅了。出場選手は、息のあった団体演技のほかスティックやリング、ボールを使った演技を見せ、観客からは大きな拍手が送られていました。



大トリを飾った小林秀峰高校新体操部。来年の全国大会での活躍が期待できる演技に観客は魅了されました。



志戸氏は史談会会報の「ひなもり」刊行や小林市史第1巻から第3巻を完成するなど本市の文化行政の向上に尽力しました。

小林史談会 60周年を記念し 故志戸本次助氏の顕彰碑を建立

11月19日、故志戸本次助氏の顕彰碑建立除幕式が市立図書館前庭で行われました。これは、小林史談会の創立60周年を記念したもので、関係者約60人が出席。序幕後、献花を行った後、齋藤勉会長は「故志戸本次助氏の功績が市民に受け継がれることを願いたい」とあいさつしました。

地図に記載した地域の宝や課題を、まちづくりのヒントに モデル地区西小林小校区でガリバーマップを作成



11月27日、西小林小学校体育館で「にしこば再発見！ガリバープロジェクト」が行われました。地域の魅力や課題を地図に落とし込むガリバーマップの作成には、児童や保護者、住民、市役所職員ら150人が参加。地図には、179個の「お宝」と31個の「改善点」が貼られ、活用や改善方法が検討されました。

①マップは、区ごとの5グループに分かれて作成。グループのマップ作成が終わると、5枚のマップをつなぎ合わせ、全体の状況を参加者全員で確認しました。②会場で振る舞われたガリバーカレー。



③出された意見は、12月6日に開催された第3回プロジェクト会議で再協議されました。方針や対応の結果については、取り組みの周知をかねて回覧板や市ホームページなどで公開していく予定です。また、来年2月5日に開催の「学校・家庭・地域の教育フォーラム」では、マップ作成活動が報告されます。



①野尻庁舎②野尻イルミネーションスタンブラリーで、スープの振る舞い③約2キロにわたり電飾された国道268号沿い④スタンブラリー参加賞のバッジ4種⑤道の駅ゆ〜ばるのじり（大塚原公園）⑥須木・夏木公民館で行われた「イルミネーションを楽しもう会」⑦こばやし冬まつりにサンタが登場⑧今年から駅南公園にも設置⑨心と体を暖めた人気のシカ鍋（須木・夏木公民館）



11月20日のこばやし冬まつりを皮切りに、市内各地で冬を彩る美しいイルミネーションが街を照らしています。各地区で東日本大震災の復興を祈念したメッセージボードなどを展示。節電を考慮しながら、工夫を凝らした光のオブジェが観賞客を魅了していました。

小林駅前ロータリー・駅南公園、野尻町区国道268号沿い、須木・夏木公民館、須木体育館

小林市内で開催されている幻想的な光の世界を紹介

冬の小林を彩る イルミネーション



場所・点灯時間・期間

◆小林（小林駅前ロータリー・駅南公園）18時～21時、1月6日まで
◆野尻（野尻町区国道268号沿い野尻町商店街）17時30分～22時、1月7日まで
◆須木（夏木公民館）18時～22時、1月15日まで
◆須木（須木体育館）18時～21時30分、1月22日まで